

垂水区塩屋地域におけるコミュニティバス 「しおかぜ」の運行について



山陽電鉄グループ
山陽タクシー株式会社

会社概要



山陽電気鉄道100%出資子会社

設立 昭和35年12月

保有台数121台

従業員数260名

営業所 垂水、明石、学園南 3か所



山電グループ



山陽バス



山陽百貨店



舞子ホテル



須磨浦遊園

参加のきっかけ

地域の住民や行政からのプレゼンテーションのオファー

↓
当社は乗合事業の経験・知識ゼロ・・・

- コミュニティ交通と言ってもジャンボタクシーも所有していない。
 - 道路幅も狭い地域で大丈夫か。
- Or
- 地域密着型のタクシー会社にとって「地域住民との信頼関係を構築できる絶好のチャンス」

◆ 当初は懸念の声も・・・

1. 中型タクシーの乗客が奪われる
2. 道路が狭くて危険
3. どう進めて行けばいいかわからない
4. 儲かる事業ではないのでは
5. ダイヤ通りの運行が出来るのか etc...

タクシー業界現状は

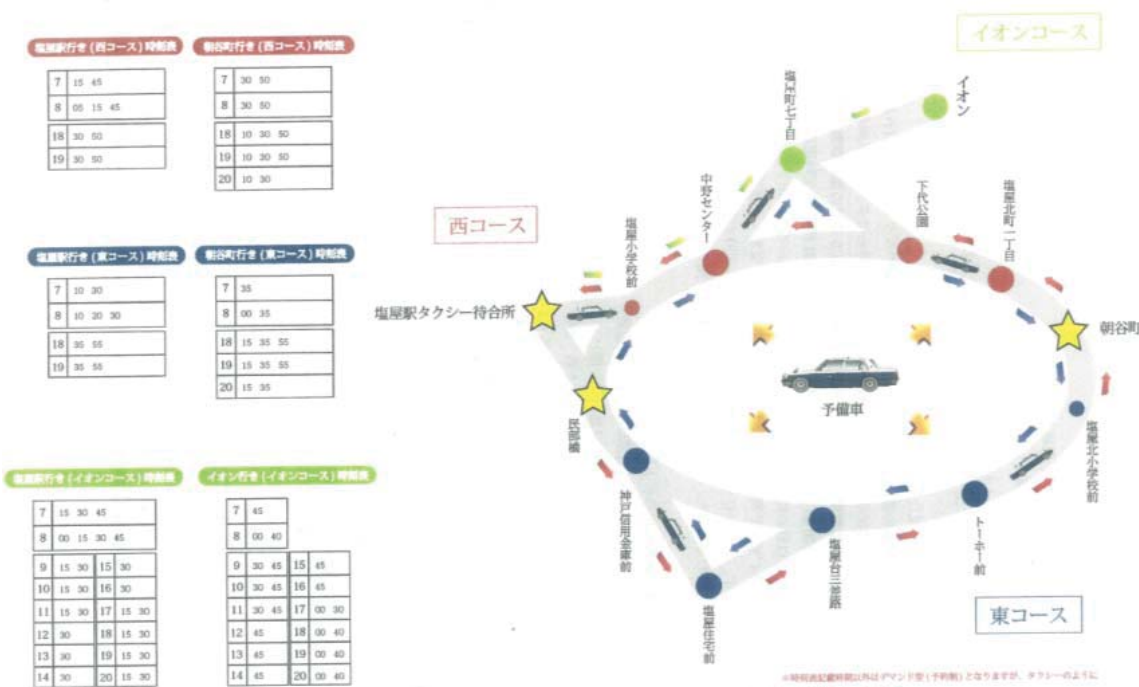
- 乗務員不足が深刻化 → タクシー業界の需要年々減
 - 稼働車両数の低下 → 傾向にあり、今後一層
厳しい事業環境に・・・
 - 同業他社侵入を阻止
- ↓
- 本業のタクシー事業とバスの運行で真の公共交通機関へ
 - 地域全体を面でとらえ新規需要を創出
 - タクシー業の後押しにしたい

➡コミュニティバスのニーズが拡大。

1. 高齢者の外出支援、免許返納者に外出していただく機会を提供する事で、移動の活性化を図り、新しい需要をつくりたい。
2. 地域関係者と一体となって運営を行うことで地域との絆、信頼関係を構築していきたい。
3. 同業他社の参入を防ぎ、将来にわたって地域社会に貢献することで事業エリアを守り拡大したい。

プレゼンテーション

定時定路線型(300円)＋デマンド型(500円)を提案



1回目の試験運行実施

1. 運行形態

①路線型: 定時定路線
(6系統、1日86便、バス停30箇所)※1便=片道
決まったルート・ダイヤで運行

1系統: 朝谷町～塩屋駅
2系統: 朝谷町～(柏台経由)～塩屋駅
3系統: 塩屋駅～イオン
4系統: 塩屋台～イオン
5系統: 塩屋台～塩屋駅
6系統: 下畑東住～(柏台経由)～塩屋駅

②予約型: 1時間前までの予約に応じて運行
決められた区域内で乗降可
(概ね塩屋小・塩屋北小学校区内)

2. 期間 平成28年2月1日～4月30日(3ヶ月間)

3. 車両 普通車(タクシー車両、乗客定員4名)

4. 運賃 路線型: 1人300円(小学生は200円、未就学児は無料)
予約型: 1人500円

5. 運行事業者
山陽タクシー株式会社



6. 実施主体
塩屋コミュニティバスを走らせる会

7. 利用者数 路線型: 6,118人(1便あたり0.91人)
(延べ人数) 予約型: 586人(1便あたり1.1人)



出発式



読売新聞
(H28.2.1)

H28.1.31 イオンジェームス山店前で開催



朝日新聞
(H28.2.1)

利用者の声①

【利用者の声(利用者アンケート結果より抜粋)】

<継続を望む声>

- ・重い荷物があるときに助かる。
- ・通院に行くのに良い。買い物にもよく使っている。
- ・足腰が悪いので続けてほしい。
- ・塩屋駅まで楽に行けるので、安心できる。
- ・**継続的に運行されるなら通勤にも使いたい。**

<便数や時間帯・ルートに対する要望>

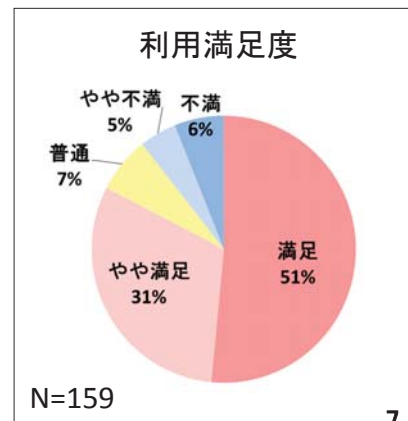
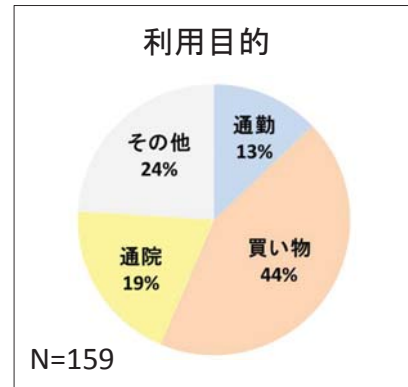
- ・**昼間のダイヤが少ない。**
- ・**朝・夕だけでなく各時間に1~2本運行してほしい。**
- ・路線を減らしてもよいので本数を増やしてほしい。
- ・もう少し遅い時間(21時ごろ)まで運行してほしい。
- ・JRとの接続を良くしてほしい。
- ・**塩屋駅で乗り継ぎせずに直接イオンに行きたい。**

<料金に対する意見>

- ・もう少し安くなればうれしい(1回200円程度)

<運転手への意見>

- ・運転手の対応が良く、とても親切にしてくれる。



7

運行計画の見直し

利用実態や事業採算性、利用者の声をふまえて、停留所やルート、ダイヤなどの運行計画を見直し

○主な変更点

【路線型】

- ①ルート 6つの系統をやめて、利用の多かったバス停を結ぶ循環型路線に変更
⇒<効果>・使用する車両が減る
・利用者が乗り継ぎせずに目的地へ行ける
- ②ダイヤ 朝夕中心のダイヤから全時間帯で運行するダイヤに変更
⇒<効果> 買い物や通院利用者の利便性向上

【予約型】

- ・利用状況をふまえて、運行時間を9時~17時に短縮
- ・乗合率を高めるため、予約時間を毎時00分、20分、40分の3回に限定

⇒ **本格運行への移行の可否を見極めるため、再度の試験運行を実施**

8

2回目の試験運行(見極め運行)実施

1. 運行形態

①路線型: 定時定路線型

(4系統、1日55便、バス停28箇所)※1便=1周

①7時～9時台(20分に1本)

- 1系統: 朝谷町→塩屋北町→塩屋駅→朝谷町
- 2系統: トーホー前→塩屋台→塩屋駅→トーホー前

②10時～20時台(30分に1本)

- 3系統: 塩屋駅→塩屋台→朝谷町→イオン→塩屋駅(左回り)
- 4系統: 塩屋駅→イオン→朝谷町→塩屋台→塩屋駅(右回り)

②予約型: 1時間前までの予約に応じて運行

決められた区域内で乗降可
(概ね塩屋小・塩屋北小学校区内)

運行時間は9時～17時

予約時間は毎時00分、20分、40分

2. 期間 平成28年9月1日～10月31日(2ヶ月間)

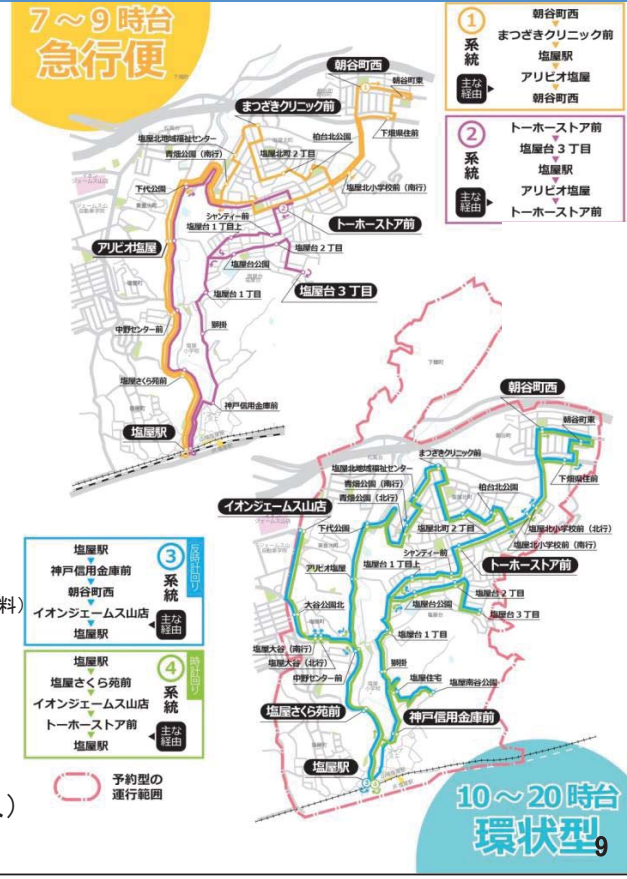
3. 車両 普通車(タクシー車両、乗客定員4名)

4. 運賃 路線型: 1人300円(小学生は200円、未就学児は無料) 予約型: 1人500円

5. 運行事業者 山陽タクシー株式会社

6. 実施主体 塩屋コミュニティバスを走らせる会

7. 利用者数 路線型: 5,995人(1便あたり1.14人) (延べ人数) 予約型: 34人(1便あたり1.7人) ※路線型の積み残し対応



利用者の声②

【全戸配布アンケート結果より】

<継続を望む声>

- ・ぜひ本格運行してほしい。
- ・楽に外出できるようになり、外出回数が増えた。
- ・家族の送迎に頼らなくてよかった。
- ・子どもが一人で習い事に行けるようになり助かる。
- ・夜は人通りも少なく暗いので、防犯面からも続けてほしい。

<便数や時間帯・ルートに対する要望>

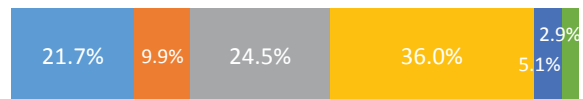
- ・もう少し遅い時間(21時ごろ)まで運行してほしい。
- ・朝と夕方は便数をもっと多くして欲しい。
- ・土曜日も平日並みの便数を運行してほしい。

<運行に対する意見・要望>

- ・遅れていることが多いので、余裕をもった時刻設定を。
- ・スピードが速い。道が狭く住宅地が多いので、ゆっくり運転してほしい。
- ・狭くて4人しか乗れないセダンではなく、せめてワンボックスにほしい。

<その他>

- ・地域の方々ばかりなので、乗り合わせても雰囲気がとてもいいです。
- 運転手さんやお客同士の会話も楽しい。



- すでになくはならない存在
- 家族、または知人が頼りにしている
- 長期的・継続的に運行されるならば、利用したい
- 現在は利用していないが、いずれ必要になると思う
- 自分、家族ともに必要だと感じていない
- その他

さらなる運行計画の見直し

利用実態や事業採算性、利用者の声をふまえて、
さらに運行計画を走らせる会とともに見直し



「手続き中も現場にしおかせを走り続けて欲しい」という
利用者の声を受けて、H28年11月以降も試験運行を
継続しながら、本格運行に向けた手続きを開始

11

さらなる運行計画の見直し

○主な変更点

【路線型】

- ・朝の急行便(1・2系統)は一定の利用はあるが、採算面で継続が難しいため休止
※利用者が増加して、より安定した収入が得られれば復活も検討
- ・循環便の運行時間を9時～19時台に変更、各系統を平日2便/時から1便/時に減便
- ・1周30分→1周50分に変更し、
ゆとりをもって運行
- ・車両は各系統1台で運行し、
ワンボックス車(乗客定員6名)
を2台導入
- ・利用の少ない南谷公園前の停留所及び塩屋住宅～南谷公園前の区間は休止
⇒<効果>・使用車両・乗務員を減らし、経費をさらに削減
・ゆとりをもった運行による定時性の確保

平日・土曜日			日・祭日		
時	①系統	②系統	時	①系統	②系統
9	30		9		00
10	30	00	10		00
11	30	00	11	00	
12		00	12	00	
13	30		13		
14	30	00	14		00
15	30	00	15		00
16	30		16	30	
17	30	00	17	30	
18	30	00	18	30	
19	30	00	18	30	



【予約型】

- ・ほぼ1人利用で、採算面で継続が難しいため廃止

12

4条乗合申請中の運行計画

<運行理由>

当地域は道路幅員が狭く、特に塩屋谷川以東については路線バスの運行が困難なため、最寄りの鉄道駅である塩屋駅および周辺的生活利便施設への交通手段として新たに導入を予定するもの。

○運行時刻および本数

【平日・土曜】1系統:始発 9時30分、終発19時30分 10便/日
2系統:始発10時00分、終発19時00分 8便/日
計18便/日

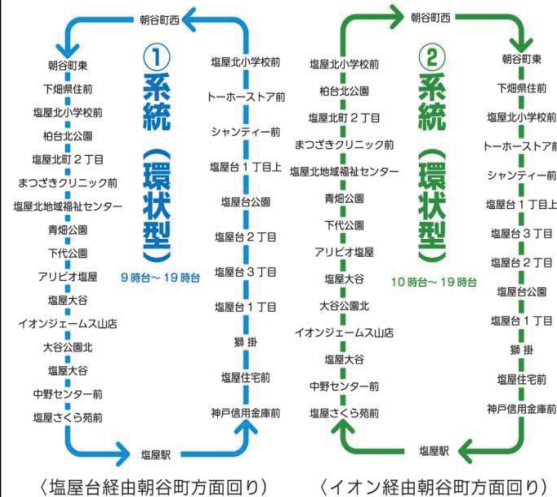
【日曜・祝日】1系統:始発11時00分、終発18時30分 5便/日
2系統:始発 9時00分、終発15時00分 4便/日
計 9便/日

○運行系統:定時定路線型、計2系統

1系統:塩屋駅→塩屋台→朝谷町→イオンジェームス山店→塩屋駅(左回り)

2系統:塩屋駅→イオンジェームス山店→朝谷町→塩屋台→塩屋駅(右回り)

(参考)塩屋駅時刻表(所要時間:1系統、2系統ともに1周50分)



平日・土曜日		
時	①系統	②系統
9	30	
10	30	00
11	30	00
12		00
13	30	
14	30	00
15	30	00
16	30	
17	30	00
18	30	00
19	30	00

日・祝日		
時	①系統	②系統
9		00
10		00
11	00	
12	00	
13		
14		00
15		00
16	30	
17	30	
18	30	

4条乗合申請中の事業計画

○路線図(1系統:11.32km、2系統:11.35km)

○停留所数:27箇所



4条乗合申請中の使用車両

○使用する車種

- ミニバン型車両(トヨタアイシス)
- 乗客定員6名(運転手込で7名)
- 車幅:1.7m 車長:4.6m 車両総重量:1.8t



- 車両数 常用車両2台
予備車両2台
(セダン型車両、乗用事業と併用)

- 利用者に分かりやすいよう、車体前面および側面にマグネットを貼付する。

【車種の選定理由】

- ・ 特に塩屋谷川以東のルートで道路幅員が狭く、セダン型やミニバン型の車両でなければ運行が困難なため。
- ・ 当初はセダン型車両で試験運行を行っていたが、利用者の多い時間帯に積み残しが発生していることから、輸送力増強のため、乗客定員6名のミニバン型車両を導入する。

15

主な取組みと工夫

◆ 赤字リスクの解消

- ・ 地域の商業施設に広告掲載の依頼、回数券買取のお願い
- ・ 自治会への協賛金のお願い
- ・ 行政への支援要請 etc...



「しおかぜを語ろう会」の風景



◆ 経営許可要件の取得 関係機関との諸協議

バス事業を営む為の要件取得や申請手続き、運輸局や行政と何度も調整を行い、準備を行った。

- ・ 役員の法令試験合格
- ・ 乗務員のバス運転教習
- ・ バス停設置などを地域にお願い。
- ・ 事業の経営許可の各種手続き、定款の変更手続き etc...

16

ホームページ



山陽電鉄グループ
山陽タクシー株式会社



山陽タクシーのご用命は
078-707-2200
010-101-5500

TOP | **会社概要** | **塩屋コミュニティバス しおかぜ** | **グループ企業紹介** | **お問い合わせ** | **優良業務員募集** | **その他事業**

新着情報 (7件)

- 神戸空港への定期運送運行を開始
- 11月1日よりコミュニティバス(しおかぜ)運行のルート変更を行っています。
- バス専用サービスを開始しました。
- 垂水地区 タクシー待機所が一部変更になりました。

国土交通省より
平成28年6月20日に
『女性ドライバー応援企業』に認定されました。

タクシー業務員 オペレーター
男女 同時募集中!

山陽タクシー株式会社 | 採用情報はこちら

お買い物 らくらくタクシー便

妊婦さん安心サービス

ペット送迎サービス

塩屋コミュニティバス (しおかぜ)

スマートフォン 配車受付システム

スマートフォン受付・使い方・Q&A

電話受付・GPS配車システム

神戸空港への定期運送運行

コミュニティバス(しおかぜ) 運行開始

運行状況: お知らせ] 11月1日より、ルート等の変更にて運行しております。

塩屋コミュニティバス(しおかぜ)を運行いたします。

車両	運行車両は下記のとおりです。 ・普通車 (専用車両、乗車定員6名)
定時定額便	<p>2ルート 1. 塩屋駅・神戸信金・塩屋台経由(右回り)～塩屋駅 (18便) 2. 塩屋駅～中野セカ～付子経由(左回り)～塩屋駅</p> <p>運賃 一人 300円 回数券 1枚総額 ¥ 3,000 バス停 ○◎箇所詳載</p>
始発・終発	9時台～20時台 (休日は、9時台～19時台)
販売場所	<ul style="list-style-type: none"> 塩屋北地町福祉センター 9時～17時(水曜日休み) 塩屋駅前 しおかぜの店 10時～18時(土・日・祝休み) コミュニティストア塩屋北店(上田商店) 9時～18時

運行ルートやダイヤ等については試験運行期間中(平成28年11月1日～29年3月31日)の情報です。

しおかぜバス停・時刻表(例)



系統 略図



運行ダイヤ

- 1系統 (塩屋駅・神戸信金・塩屋台経由(右回り)～塩屋駅)
- 2系統 (塩屋駅・神戸信金・塩屋台経由(右回り)～塩屋駅) 土日祝
- 3系統 (塩屋駅～中野セカ～付子経由(左回り)～塩屋駅)
- 4系統 (塩屋駅～中野セカ～付子経由(左回り)～塩屋駅) 土日祝

乗用タクシーでも地域貢献

神戸新聞(H28.7.20)

トーホーストア + 山陽タクシー

5000円以上購入、運賃500円分進呈

7/20(水)
朝日新聞

タクシー使って お買い物、楽に

食品スーパーのトーホーストア(神戸市東灘区)と山陽タクシー(同市垂水区)は20日、5千円以上の購入客に帰りのタクシー料金を500円補助するサービスを始める。日常の買い物が難しい「買い物弱者」を支援するため、まずは垂水区の塩屋北店で開始。一定の利用ニーズが認められれば、同区内の他の6店にも広げる。(長尾亮太)

きょうから坂の街・垂水区塩屋の店舗

5千円以上(税込)の買い物客は、買い物に困る人の利便性を高めるに、サービスカウンターで500円分のタクシー券を配り、客が専用電話で山陽タクシーを呼ぶ。利用は当年、インターネットで注文した商品日(午前10時～午後6時)限定。運の宅配が注目されるが、「実際に店舗手は購入品を自宅玄関まで運ぶために「コメや酒など重い商品を買った」といいたい」としている。

塩屋北店の主な商圏となる半蔵500には坂が目立つ上、高齢者や妊婦、育児中の母親が多く住む。両



新サービスのチラシを手にするトーホーストアの伊東啓樹社長(右)と山陽タクシーの滝本副社長＝神戸市垂水区塩屋北町3

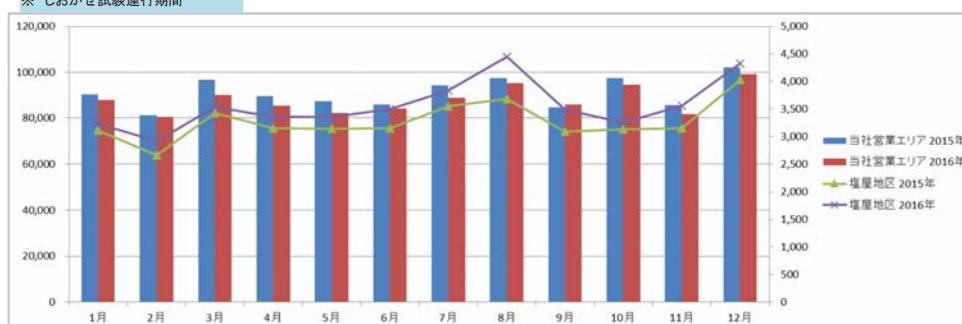
結果

- 「住民、行政、事業者」間の良好な関係性と取り組みが、運輸局、神戸市等から評価され市内各地域でタクシーを活用したコミバスの導入事例として、注目される。

当社営業エリア全体と塩屋地区の配車乗込回数推移表

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
当社営業エリア	2015年	90,224	81,313	96,657	89,560	87,384	85,915	94,117	97,525	84,648	97,386	85,529	102,176	1,092,434
	2016年	87,908	80,522	90,097	85,280	82,313	84,242	88,884	95,191	85,825	94,425	81,676	99,243	1,055,606
塩屋地区	2015年	3,103	2,653	3,424	3,149	3,137	3,152	3,548	3,683	3,085	3,127	3,144	4,033	39,238
	2016年	3,232	2,910	3,535	3,357	3,355	3,495	3,830	4,450	3,490	3,255	3,561	4,327	42,797

※ しおかぜ試験運行期間



19

まとめ

◆ 地域の熱意が不可欠

- コミバスの運行は長年の夢
- 本格運行実現の為に、地域ぐるみで取り組みチャレンジを行った

◆ 共通の理解と認識が大切

- 情報交換や意見交換の場を積極的に定期的に行った。
- お互いの顔が見える付き合いをする事で事業者と地域住民との間の理解が進み、距離が近くなった。
- 地域と事業者が相手に過度に依存することなく、それぞれが出来ることを分担し取り組んだ。
- 利用者の声を大切に改良を行った。

◆ 行政のバックアップが不可欠

- 赤字損害の助成金交付。初期導入時の支援。(車両、バス停 時刻表の設置、回数券などの印刷物 etc...)
- 担当職員のサポート(バス停設置などの法的緩和)

◆ 事業者にお願

- 今私達の地域が何を求めているのか。タクシー事業者として地域の為に何が出来るのか。古い殻脱いで、新しい事に挑戦する事も大切ではないかと思ひます。それが失敗であっても、行政は見捨てないと私は信じております。
この取り組みが、地域住民から支持され、本業のタクシー業の発展にも必ず繋がると考えます。
- これから、益々進む超高齢化社会に向け、タクシー事業者が取り組むべき課題として参考になれば幸いです。

ご清聴ありがとうございました。

おわり。

20